

《2019年4月》働き方改革で「公務員の超勤上限規制」が始まります
 《2020年4月》非正規職員の「会計年度任用職員制度」が導入されます
 《2021年4月》公務員の「65歳への定年延長」がスタート予定です

◎2019年は“節目”の年です。自治労連の組合は、制度や職場の変化に対応し、「働きやすい職場づくり」と「安全安心の地域づくり」のために、①職場の声を集め・要求し交渉し・職場に返す《要求活動》、②協力しあって住民のために仕事ができる《職場づくり》、③みんなでチカラをあわせる《仲間づくり》組合加入&共済加入の前進をめざします。



第504号

発行所
 自治労連愛媛県本部
 松山市三番町5丁目10-3
 電話(089)931-7314
 FAX(089)933-1699
 E-mail:prelim@age.dome.jp
 発行人 高尾 九幸
 編集人 石真 伸

(社団法人の運営方針を掲載) (あなごにむけて)

日 程

- 【1月】
 - 20 保育部会幹事会
 - 23 東子総支部代表者会議
 - 24 自治労連中央委員会 (横浜~24)
 - 26 愛媛労連中央委員会
- 【2月】
 - 1 南子総支部代表者会議
 - 2 四国ブロック青年部反核へんろ愛媛コース(松山) 非正規公共全国交流集会(岡山~3)
 - 9 労働安全学習会 10:30~12:00 県本部中央委員会 13:00~16:00
 - 15 自治労連共済学校 (山口~16)
 - 17 女性部幹事会
 - 23 医療介護評幹事会
- 【3月】
 - 5 春闘四国層行動・人事院 四国事務局要請(高松)
 - 7 春闘中央行動(四国ブロック総務省要請(東京))



【青年部】
経験者も未経験者も一緒にフットサルで交流

青年部は12月9日「第6回フットサル大会」を内子町で開催し5単組17人が参加。前半は「単組混合チーム」で、後半は「単組単独チーム」で試合を行いました。経験者はその技術をいかになく、未経験者も一緒に楽しみました。大会後には「道の駅からり」で昼食交流会を行いました。



《全国スポーツ大会／軟式野球・バレーボール》

12月6～7日、福井県で「自治労連全国バレーボール大会」が開催され、愛媛代表・新居浜市職労チームが出場しました。

11月8～10日、長崎県で「自治労連全国軟式野球大会」が開催され、四国ブロック代表・松山市職労チームが出場しました。

**松山市職労チーム3位入賞の好成績
 新居浜市職労もチーム力で勝負**

〔新居浜市職労・女子バレー部キャプテン 高橋詩織さん〕



せっかく応援いただいたのに、残念な結果となり、悔しい気持ちでいっぱいです。しかし、今年は『大型新採さん』もたくさん加入し、チームがさらに活気づいたと思います。個々の能力はもちろんですが、やはり全国大会でいところまで行くには『チーム力』が大事になってくると思います。来年の大会に向けて『チーム力』を高めて、来年は必ず『自力で全国大会出場』を狙います！



2回戦を突破し、順調に準決勝へ進出した松山市職労チームは、長崎市職労チーム相手に6回までお互いに無得点の投手戦。7回裏1点を奪われ惜しくも敗れましたが、全国3位の好成績でした。

県本部女性部は12月16日「第52回定期大会」を開催し9単組28人が参加。



【女性部】

女性の要求と運動広げ、仕事と生活の両立、働き続けられる職場へ
 水本部長が、今年の西日本豪雨災害対応・被災地支援などにも触れ「来年はハッピーな年にしたいですね」とあいさつ。経過報告、保育部会・保健師部会報告、ステップセミナー・自治はた・日本母親大会の参加報告がありました。各単組からの活動報告では、育休代替の正規配勤が話されました。



【書記部会】
「6月全国書記交流会」を松山で総会&共済学習&交流会開催

県本部書記部会は12月8日「総会&学習会」を開催し10単組18人が参加。活動経過では本部「書記局運営の手引き」作成チームに横田書記が参加など報告。「書記部会要請書」を1月11日県本部執行委員会へ提出することを確認しました。



【現業評】
災害対応でも直営現業職場が必要 仲間を増やし正規採用実現しよう

県本部現業評議会は12月8日「定期大会」を開催し6単組16人が参加。①現業職員の正規採用2016年に伊予市5人・東温市1人、2019年に今治市1人予定(学校給食調理員)の動き、②今年の災害対応で直営の現業職場の役割・必要性が再確認された、③新居浜市学校給食センター化や西条市学校給食施設整備方針など「現業職場をめぐる状況」を共有。同時に、④2021年から定年延長、⑤2020年からの会計年度任用職員制度導入など「自治体職員をめぐる変化と組合対応の必要性」について提起。討論では「職場を守るために『36協定』締結のためにも1人2人でも組合員を増やしていきたい」など、参加全単組が発言しました。

【山】災害時対応に市民から「感謝の声 職場の声を組合加入前進！」



松山市職労は12月3日「定期大会」を開催し63人が参加。高橋新委員長が「みんなのチカラで職場を守り良くしていきたい」とあいさつ。活動経過では「職場で機会あることに加入を訴え、今年1月以降に未加入者15人の組合加入があった。

さらに今日も臨時職員1人が加入した」と報告。活動方針では「今年の災害対応で、市民から「迅速に対応していただきありがとうございます」とございました」などの感謝の言葉が多数人事課に寄せられ、野志市長はじめ各部長や関連各課長にも「現業職場の必要性」があらためて認識された。さらにスキルアップし現業採用につなげよう」と提起されました。

【内子】「権利とカラダの学習会」&「木蠟クレヨン」の交流

内子町職女性部は11月29日「女性の権利とカラダの学習会」を開催し約30人が参加。自治労連本部「女性部だより」をもとに、平野女性部長が体験を交えて話し、貧血について「正常値の範囲内でした」と翌日報告をくれた若い組合員もいて、有意義な学習になりました。



レヨンを入れた袋に入れ、余ったクレヨンで試し書き。普通のクレヨンと違い、手に色がつかず、書き味も滑らかでした。

【大洲】市職の活動スタート！全職員に「大アンケート」&単組ニュース配布



大洲市職は12月14日「しやべり場&忘年会」を開催し9人が参加。門多委員長が「今後の要求提出・交渉に向け『職場の声』を聞かせてほしい」と伝え、職場の状況など意見交換。「非正規職員の退職手当支給・定年延長・会計年度」を重点要求とし、「要求アンケート」を回りました。

「ト」を筆約して「要求書」を作成することを確認。忘年会では、今岡副委員長が「組合結成し団体交渉を毎年行い、少しずつ待遇改善が進んでいる」とあいさつし乾杯。みんなで1年を振り返り新年に向け交流しました。12月17日には本庁などで『自治労連・要求アンケート』と『大洲市職ニュース』を全職員（管理職・正規・非正規も）に役員が職場を回り配布しました。

【吉田病院】復興願い住民参加で「クリスマスコンサート」



12月15日、宇和島市立吉田病院の「復興クリスマスコンサート」が吉田公民館で開催され約150人が参加。クリスマスコンサートは毎年病院で開催されていましたが、今年は豪雨災害の復興を願い、近隣住民にも参加をよびかけました。橋本

院長があいさつし、岡原宇和島市長も「豪雨で大きな被害が出たが、復興に向け地域の皆さんと一丸となって取り組んでいきたい」とあいさつ。地元中高生のコーラスや吹奏楽部の演奏があり、病院職員は舞台転換や照明係として奮闘。最後に病院職員20人が『木枯らしを吹き飛ばせ』を合唱し、大きな拍手とアンコールの聲が上がりました。

【四国中央】家族連れで恒例「組合親睦USJツアー」



四国中央市職労は12月15日、毎年恒例の「大阪USJ組合親睦旅行」に家族を含め40人が参加。クリスマスシーズンでもあり、一足早いクリスマス気分を満喫しました。参加者から「これを毎年楽しみにしてます」「子ども連れで初めてのUSJでしたが、寒さや人ごみにも負けず、子どもは楽しんでくれました」などの声がありました。

楽しんでくれたです」「初めて組合親睦旅行に参加しました。雨も降ることなく、子どもたちもUSJを満喫して、楽しい一日を過ごすことができました」の感想がありました。去年に比べ参加も多く、初参加の組合員もあり、毎年実施している組合親睦旅行を続けていることに役員からは「やっていてよかったな。またこれからのいい企画を提案していけたら」と

【今治】青年部クリスマスパーティー「交流できるイベント増やそう」



今治市職青年部は12月21日、年末恒例「クリスマスパーティー」を開催し若手からベテランまで21人が参加。今年もライブハウスを貸し切り、オーピングは「コント」で会場を盛り上げ、青年部代表の音頭で乾杯。「バンド演奏」「フラダンス」「フリップお笑いネタ」

など、参加者が次々に「芸」を披露し拍手と笑いが絶えない雰囲気の中交流。最後の「プレゼント交換」は、持ち寄ったプレゼントを並べ「ヨーイドン」で好きなものを取る方法で実施。参加者から「とても楽しかった。来年も参加したい」「こんな交流の場があるのは良いこと。みんなが楽しく交流できるイベントを増やしたい」などの声がかれました。

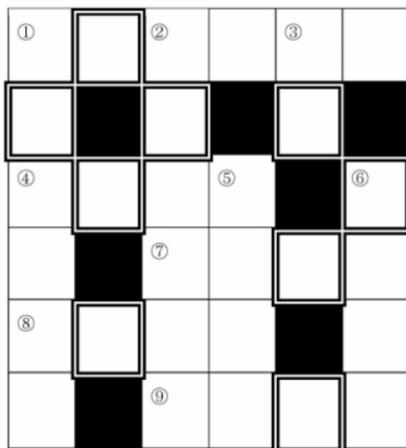
マス目を埋め、二重枠の9文字で、ある「歌集・かるた」にして下さい。

【ヨコのカギ】

- ①賞を受ける順位内にはいること
 - ④平年よりあたたかい冬
 - ⑦女性歌手のことを
 - ⑧世界で最も読まれている本
 - ⑨裏に別の意味が隠されている？
- な笑い

【タテのカギ】

- ①肉体を武器として戦うこと
- ②うとましい。煩わしい
- ③歌は○○つれ世は歌につれ
- ⑤正岡子規著「○○○○に与ふる書」
- ⑥俗に検察官から転身した弁護士のこと



出題者 堀川孝行

■502号のバズルの答えは「イタミッシュウゾウ」（伊丹十三）でした。正解は13通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。（敬称略）

笹本與志雄（四国中央）
伊藤 朝美（新居浜）
村上 洋子（今治）
日野 明美（西条）
山里敬一郎（西予）

【応募方法】バズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。
【送り先】自治労連愛媛県本部バズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可) 1面題字下に記載
【締切り】2月27日【発表】506号（3月号）

おたより ありがとう

■新年がどんな一年になるか楽しみです。きっと今より良くなると思ってい（笑）そのために、何より健康に気遣って過さ（今治・白石）
■2020年4月からアルバイト・嘱託・臨時の職員は、会計年度任用職員と改め、期末手当や退職金を出せるなど文書に書かれているが、はた（西条・日野）
■12月、1月と慌ただしく過ぎていきますが、子ども達には楽しいことがたくさんあって大好きな時のようです。私も子ども（松山・友近）
■主人とお城巡りをしていきます！先日も松江城に出掛けました。国宝のお城は犬山と彦根が未制覇なので計画中です。今更ながら歴史や地理の勉強になって会話も弾みます！（西予・山里）
■クロスワードが職場の昼休みに大盛り上がり。答えの伊丹十三に若い子が「誰で？知らない！」と、愛媛に記念館もあるのに！ジェネレーションギャップを感じました。（新居浜・伊藤）
■沖縄県出身です。沖縄の玉城デニー新報は、昔、地元ラジオのDJをしていて何度か私の投稿を読んでいただいたの思い出します。実は時折NHKの毎朝ラジオにお便り投稿しています（笑）（西予・山里）